ID <<SYPID>> 患者氏名

## <<ORIBP\_KANJI>> 様

## 腎生検を受けられる方へ(局所麻酔:火曜入院)

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。

年月日	2018年1月1日		こかめります。 ※何かこか明な 2日	1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
			<b>读当日</b>				, -	腎生検5日後
経過	肾生検前日 	腎生検前	腎生検後	子 腎生検1日後	骨生検2日後 	骨生検3日後 	腎生検4日後	(腎生検後5日で退院)
達成目標	・腎生検の必要性を理解できている ・身体に問題がなく、検査が終了している ・腎生検前の処置について必要性 が理解できる	<ul><li>・発熱なく腎生検を受けることができる</li><li>・腎生検について理解できる</li></ul>	・体温・脈拍・血圧が落ち着いている・尿の性状に問題がない・腎生検部に問題がない・適切な排泄行動ができる・決められた行動を守ることができる	・尿の性状に問題がない ・腎生検部に問題がない ・腹痛や不快感がない				・発熱、合併症がない ・指示された治療法、薬物療法が守 れている
検査 治療 処置	<ul><li>・腹部超音波検査とマーキング (腎生検部位にマジックで印をつけます)</li><li>・尿検査</li><li>・出血時間</li><li>・レントゲン</li><li>・心電図</li></ul>	・腎生検開始1時間前に腰部のマジックでマークした箇所に痛みをやわらげるテープを貼付します・処置室で腎生検を行います・採血も行います		・診察 ガーゼ交換 ・尿検査	·診察 ·尿検査			
内服薬 注射	・一部内服薬が中止、変更になる場合があります ・体重に応じて眠る前に下剤内服または翌朝浣腸を行います	・体重に応じて浣腸を行います ・朝に点滴を入れます		・14時頃点滴を抜きます ・夕方より止血剤(アドナ・トラン サミン)の内服が始まります(5 日間)	止血剤の内服			<b>-</b>
活動 安静度	病棟内安静度フリー	<del></del>	腎生検後ベッド上安静仰向け	・朝の診察以降、横向き可、寝 返り可、ベッド上安静継続 ・食事のみ座位可	・朝の診察以降、ベッドサイ ド起立可 ・病室内でお過ごしください	・朝の診察以降、トイレ歩行可 ・病室内でお過ごしください	朝の診察以降、病棟内安静度フリー	病棟内安静度フリー
食事	常食(幼児食)または治療食	朝食は軽食程度 昼食は絶食	・腎生検終了1時間後より飲水許可 ・食事は夕食より開始 (夕食まで空腹が我慢できない場合 は、ゼリーやプリンを食べてくださ い)	常食(幼児食)または治療食				
清潔	入浴可	点滴を入れるまでに シャワー浴可	シャワー浴禁止	体を拭きます			シャワー浴可 -	
	トイレまたはオムツ 尿量測定、蓄尿を開始します 早朝尿(起床して最初に出た尿を コップに採取)の提出、24時間蓄尿		腎生検後〜翌日までベッド上排泄ま たは尿の管を入れます	・夕方、尿の管を抜きます それ以降は、ポータブルトイレ または車いすでトイレ移動可能 早朝尿提出、24時間蓄尿	車いすでトイレまで移動可	朝の診察以降、トイレ歩行可	トイレ歩行可	【退院基準】 ・発熱、合併症がない ・指示された治療法、薬物療法が守れること 【退院後の治療計画】
書類	・ネームバンド装着 ・入院時オリエンテーション ・医師より腎生検の説明 ・検査・麻酔・輸血説明・同意書 ・病衣使用許可 ・ベッド上にて排泄訓練を行います (ベッド上での排泄が難しい場合は、 腎生検当日尿の管を入れます)		・腎生検後〜翌朝9時まで、排尿時、毎回全尿を採取し、尿の一部を紙コップに採取、残りは蓄尿してください・腎生検後第1尿が出たら知らせてください(血尿が出ていないか確認を行います)・腎生検終了後は点滴内に止血剤を入れます・腎生検終了後より21時まで腎生検部に砂のうをあてます			【連絡先】 徳島大学病院:088-631-3111 代表番号になっていますので、 お知らせください 小児科外来:088-633-7132	退院後は下記へ	- ・内服の継続 - ・食事療養の継続  【指導】 - ・服薬指導 - ・退院後の生活指導 - ・栄養指導  【退院後の生活について】 - ・退院後3週間は重たいものを持つことや、激しい運動(体育)は控えてください
リハビリ ・その他						<u>時間外受付:088-633-9211</u>		
/ <del>+</del>			Į.	1	l .	1		V D 0000 0000 1/1 0010 0